第 11 回なんびょうサポートとちぎのつどい

平成26年9月27日（土）に「第11回なんびょうサポートとちぎのつどい」を開催しました。
当日は、午前の部として相談会及び交流会、午後の部として講演会及びコンサートを実施し、177名の県民の皆様に御参加いただきました。

《午前の部》

◇相談会◇

医療相談（神経・筋系疾患）４名、医療相談（聴覚・平衡機能系疾患）３名、就労相談５名、生活福祉相談３名の方々の参加があり、個別相談を行いました。

◇交流会◇

栃木県難病団体連絡協議会や各患者団体の皆様の御協力をいただき、難病患者・家族交流会を開催しました。３６名の方々がグループごとに、日ごろの悩みや療養体験等、幅広い意見交換を行いました。

《午後の部》

◇講演会◇

「難病の患者に対する医療等に関する法律の概要について」と題し、本年５月に公布され、来年１月から施行される本法律の概要や本法律に基づき新たにスタートする「医療費助成制度」及び「医療提供体制」等について、栃木県保健福祉部健康増進課から説明させていただきました。

◇コンサート◇

～世界の音楽にふれて、生きている喜びを～

声楽家の石田忠隆さん（とちぎ未来大使）とオペラブルカントジャパンの皆さんに、声楽とピアノほか器楽のアンサンブルにより、オペラ「トゥーランドット」「椿姫」や、アナと雪の女王「ありのままで」、「千の風になって」などいろいろな分野の曲を演奏いただき、楽しいひと時を過ごすことができました。

☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆

結びに、今回御参加いただきました県民の皆様、そして、関係者の皆様、ボランティアの皆様のおかげをもって、全ての企画を無事終了することができました。改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

2014.10月　健康増進課